

平成 21 年

春の全国交通安全運動

を実施いたします。

東武鉄道株式会社

東武鉄道では、4月6日(月)から15日(水)まで「平成21年春の全国交通安全運動」を実施いたします。期間中、当社線の主な踏切において、『踏切を渡る前に安全確認』を本運動の標語として、地元警察と協力し踏切事故防止PR活動を実施いたします。事故防止にご協力をお願いいたします。



東武鉄道では様々な事故防止PR活動を計画しておりますが、その一例をご紹介します。

多くの沿線の皆様およびお客様へPRするため、本運動期間中の一部の車両前頭部に、ヘッドマークを掲出いたします。



本運動期間中、より多くの方に本運動の実施と踏切事故防止をPRするために、当社所有の作業用自動車にマグネットタイプのステッカーを貼付いたします。



東武鉄道からのお願い【みなさまの事故防止へのご協力をお願い致します】

踏切でのお願い

警報機が鳴り始めた時は 踏切内に入らないで下さい！

警報機が鳴り始めたら、電車が近くに来ています。

危険ですから電車の通過を待って、安全を確かめてからお降り下さい。



万が一、車が踏切内にとじこめられた時は 遮断桿^{かん}を車で押して脱出して下さい！

遮断桿を押すように車を前進させると遮断桿があがりますので、そのまま脱出して下さい。



踏切およびその付近で異常を発見した時は 非常ボタンを押して下さい！

非常ボタンが設置してある踏切では、すぐに非常ボタンを押して下さい。



ホームでのお願い

ホーム下にものを落とした時は 絶対に線路内に立入らないで下さい！

列車との接触事故につながるだけでなく、ホームから線路内に下りる際に思わぬケガを招くこともあります。線路の中にものを落とした場合は、駅係員にお知らせ下さい。

また、飲酒されたお客さまが誤ってホーム下に転落されることも少なくありませんので、ご注意下さい。

列車に乗車される時は 駆け込み乗車はおやめ下さい！

転倒・転落事故につながるだけでなく、発車間際の駆け込み乗車は、列車の遅れの原因となり、ご乗車されているお客さまのご迷惑にもなります。列車の安全運行にご協力下さい。

ホームを歩く際は 黄色い線の内側をお歩き下さい！

ホーム歩行時に黄色い線の内側を歩行して下さい。ホームの端を歩くことにより、列車との接触事故や、ホーム下転落につながる恐れがあります。

ホームから転落したお客さまを発見した時は 非常停止ボタンを押して下さい！



沿線のみなさまへお願い

列車の運行を妨害する行為には、線路への置石および物の放置、列車への投石、車両への落書きなどがあります。このような行為は、列車往来危険、器物損壊罪などの犯罪行為であり、安全運行を脅かすものです。

線路内に物を置いたり、電車に物を投げたり、車両などを壊したり、落書きをするところを見かけましたら、お近くの駅にお知らせください。